

### 政策評価調書(政策体系図)

所管名:内閣(組織)人事院

29年度成立予算における政策体系図 【実施計画(28年5月策定)】
円滑な人事行政の推進
(1)人事行政の公正の確保及び職員の利益の保護等 〔 ・多様な有為の人材の確保の推進 ・時代の要請に応じた公務員の育成 ・勤務条件・勤務環境の整備等 ・審査請求等に対する適切な対応 ・人事管理業務のIT化の推進 〕
(2)職務に係る倫理の保持 〔 ・職員の倫理意識の <span>かん</span> 養及び倫理的な組織風土・環境の構築 ・不祥事への厳正な対応 〕

30年度概算要求における政策体系図 【実施計画(29年5月策定)】	政策評価 調書番号
円滑な人事行政の推進	
(1)人事行政の公正の確保及び職員の利益の保護等 〔 ・多様な有為の人材の確保の推進 ・ <u>若手職員を対象とした研修での実地体験型プログラムや英語による意見交換の充実、ハラスメント防止研修の再構築、マネジメント研修の拡充など時代の要請に応じた公務員の育成</u> ・勤務条件・勤務環境の整備等 ・審査請求等に対する適切な対応 ・人事管理業務のIT化の推進 〕	①
(2)職務に係る倫理の保持 〔 ・職員の倫理意識の <span>かん</span> 養及び倫理的な組織風土・環境の構築 ・不祥事への厳正かつ迅速な対応 〕	②

## 政策評価調書(政策評価体系と概算要求書の対応表)

所管:内閣		会計:一般会計		組織:人事院	
政策評価 調書番号	政策評価 の対象	概算要求書		1	
		(項)	(事項)	(1)	(2)
		人事院			
	×	人事院一般行政に必要な経費			
①	●	人事行政の公正確保及び職員の利益保護等に必要な経費		●	
②	●	国家公務員倫理審査会に必要な経費			●

注)「政策評価の対象(●◆×)」欄については、以下の整理により記入すること。

●については政策評価の対象となっているもの

◆については政策評価の対象となっていないが、ある政策に属すると整理できるもの

×については政策評価の対象となっておらず、政策との対応関係を明らかにできないもの(◆以外)

## 政策評価調書（個別票1）

## 【政策ごとの予算額等】

政策名		人事行政の公正の確保及び職員の利益保護等				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	—(※)	番号	①
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	3,593,927	3,487,453	3,467,692	3,309,987	3,701,974
	補正予算（千円）	0	0	32,824	0	
	繰越し等（千円）	109,732	-702,689	798,492		
	計（千円）	3,703,659	2,784,764	4,299,008		
		<0>	<0>	<0>		
執行額（千円）		3,615,702	2,698,361	4,288,375		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果において、今後の政策に反映させるべき事項とされた内容に沿うよう、メリハリをつけながら予算要求する。				

※ 人事院は、行政機関が行う政策の評価に関する法律の対象とはなっておらず、政策の質の向上及び政策の能率的かつ効果的な実施、国民に対する説明責任の徹底や国民的な視点に立った人事行政の運営を推進するため、人事院自ら政策評価を実施し、その結果を政策の企画・立案・実施に反映させている。なお、その際には、各年度に実施すべき主要な政策のうち、各局ごとに1～2の政策を評価の対象とする政策として選定し、政策評価の実施計画を策定している。平成28年度において政策評価の対象とした政策とその評価結果については、「平成28年度人事院政策評価結果」  
[\[http://www.jinji.go.jp/seisakuhyoka/h28seisakuhyouka.htm\]](http://www.jinji.go.jp/seisakuhyoka/h28seisakuhyouka.htm) を参照。

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		職務に係る倫理の保持				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	—(※)	番号	②
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	19,196	19,086	18,293	18,300	17,118
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	19,196 <0>	19,086 <0>	18,293 <0>		
執行額（千円）		16,226	16,419	14,448		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果において、今後の政策に反映させるべき事項とされた内容に沿うよう、メリハリをつけながら予算要求する。				

※ 人事院は、行政機関が行う政策の評価に関する法律の対象とはなっておらず、政策の質の向上及び政策の能率的かつ効果的な実施、国民に対する説明責任の徹底や国民的な視点に立った人事行政の運営を推進するため、人事院自ら政策評価を実施し、その結果を政策の企画・立案・実施に反映させている。なお、その際には、各年度に実施すべき主要な政策のうち、各局ごとに1～2の政策を評価の対象とする政策として選定し、政策評価の実施計画を策定している。平成28年度において政策評価の対象とした政策とその評価結果については、「平成28年度人事院政策評価結果」  
<http://www.jinji.go.jp/seisakuhyoka/h28seisakuhyouka.htm> を参照。

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	人事行政の公正の確保及び職員の利益保護等				番号	①			政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	人事院	人事院	人事行政の公正確保及び職員の利益保護等に必要経費	3,309,987	3,701,974	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						3,309,987 の内数	3,701,974 の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						の内数	の内数	
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<
	○	2					<	>	<
	○	3					<	>	<
	○	4					<	>	<
	小計						の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<
	◇	2					<	>	<
	◇	3					<	>	<
	◇	4					<	>	<
	小計						の内数	の内数	
合計						3,309,987 の内数	3,701,974 の内数		

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	職務に係る倫理の保持				番号	②	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	予 算 科 目						29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項				
対応表において●となっているもの	●	1	一般	人事院	人事院	国家公務員倫理審査会に必要な経費	18,300	17,118	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						18,300 の内数	17,118 の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						の内数	の内数	
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	
	○	2					<	>	
	○	3					<	>	
	○	4					<	>	
	小計						の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	
	◇	2					<	>	
	◇	3					<	>	
	◇	4					<	>	
	小計						の内数	の内数	
合計						18,300 の内数	17,118 の内数		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	人事行政の公正の確保及び職員の利益保護等				番号	①	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			29年度 当初 予算額	30年度 概算要求額	増△減額		
合計							

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	職務に係る倫理の保持				番号	②	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			29年度当初予算額	30年度概算要求額	増△減額		
合計							